

令和2年度 こども園評価について

朝来市立大蔵こども園

A：達成している(80%以上) B：概ね達成している(70%以上) C：あまり達成していない(50%以上) D：達成していない(50%未満)

評価項目		評価	今後の改善について	自己評価の妥当性 (学校関係者評価の意見等)
園 運 営	1 保護者や外部に教育方針や活動内容をわかりやすく伝えている	A	<ul style="list-style-type: none"> ・園に来てもらう機会が限られた中でも、生活の様子や園・担任の願いやねらいが伝わるよう、読みやすい、わかりやすい園だよりやクラスだよりを心がけ、子どもの成長とともに喜びあえる関係が築けるようにしていきたい。 ・保護者の理解や協力を得ながら教育・保育活動を進めていきたい。 ・感染対策や災害、防犯に対して常に危機感をもち、園児や保護者が安心して過ごすことができるよう努めていく。 ・職員の資質向上のため、園内研修を計画的に行ったり、外部の研修にも積極的に参加できるように配慮する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・参観や地域での交流の機会が制限されたが、園中での運動会の開催や夏まつりなど園児たちの意見も取り入れ実施されていた。 ・感染のフェーズに合わせて市としての制限や小学校と併せて感染予防対策をされ、運営できていた。 ・コロナ禍での対応は続いていくため、園活動の様子を外部、または保護者にも伝えていく手段として、オンラインの利用も要検討。 ・新型コロナの拡大により、園の行事等において大きな支障があったと思うが、このような社会であるときこそ、みんなで助け合う活動ができればいいなと思う。ぜひともみんなで運営されることを願っている。
	2 保護者参観・行事・面談・園だより等開かれた園づくりをしている	A		
	3 P T Aや地域との連携を図り、特色ある教育活動に取り組んでいる	A		
	4 園児の健康の把握や健康管理等適切な指導や対応ができています	A		
	5 防災・不審者の危機管理等、安全指導に努めている	A		
	6 園内の環境美化に努め、施設・設備等の安全管理を適切に行っている	A		
	7 園運営に教職員の意見が反映されている	A		
	8 教職員の資質能力を高めるための研修を十分に行っている	A		
教 育 課 程	1 教育目標が自園の実態を把握し、園児や保護者のニーズにあった内容である	A	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな心や体を育むため、体験活動を主にした教育課程を作成し、飼育栽培活動や異年齢交流を通して思いやりの気持ちや自立心が培われるような活動を継続していきたい。 ・地域の方や小学校とも交流する機会をもち、「地域のこども園」として存在していきたい。 ・生きる力の基礎が身につくよう年齢ごとの発達に応じた教育・保育の充実に努めたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・5・5活動や年長児の集団登園など就学に向けての連携が強くもっている。 ・定期的実施する避難訓練を、小学校や地域とも連携して実施する機会があればさらに良いのではないかと感じた。(地区の課題としても) ・人を育てる大切な仕事をされていると思う。地域として何かできることはと考えることができた。
	2 園児の発達に即し、遊びを中心とした体験的な教育に取り組んでいる	A		
	3 生きる力の基礎を身につける指導・工夫をしている	A		
	4 心の教育・道徳性の芽生えを養う指導や工夫をしている	A		
	5 地域を活かした特色ある教育活動を行っている	A		
	6 幼(保)・小・地域等との交流や連携を行い、保育・教育活動に活かしている	A		
	7 指導計画・行事の作成にあたっては教職員で話し合っている	A		
保 育 活 動	1 身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に関心をもてるよう工夫している	A	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の発達段階や家庭環境をしっかり理解し、個に応じた対応を心がけていく。 ・様々な体験活動を通してたくましい心と体を育めるよう、保育活動や計画を見直していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・季節を感じる水遊び、お正月遊び、芋ほりなどの体験活動を取り入れ、また、経験したことを振り返りながら楽しみ、学ぶ時間ももっていた。 ・手洗い、うがいの感染予防行為が子ども達の身につけている。 ・4～5歳児からの思い出は残っていて人格形成にも大きな影響を与えると思う。特に5歳は義務教育課程に入っていく前の時期だと思うので大切にしてほしい。
	2 園児一人一人の発達を明確にし、共に育ち合える保育になっている	A		
	3 生命を大切に作る心や、規範意識が芽生えるよう指導している	A		
	4 自分の思いを言葉等で伝え、相手の思いに気づく力や、伝え合う喜びを培っている	A		
	5 健康・安全に必要な習慣や態度が身につくよう取り組んでいる	A		